

第12回 定時社員総会

開催日 2022年6月30日

場 所 (一社) 日本交通協会 大会議室

一般社団法人 日本鉄道運転協会

第 1 2 回定時社員総会次第

1. 開 会

2. 総会成立報告

3. 会 長 挨 拶

4. 来 賓 挨 拶

5. 議 事

(1) 議長選出

(2) 議案

ア 報告事項

報告 1 2021 年度事業報告

報告 2 2022 年度事業計画及び予算

イ 決議事項

第 1 号議案 2021 年度決算の承認に関する件

第 2 号議案 理事及び監事の選任に関する件

(3) 議長退任

6. 閉 会

事業報告

I 概況

コロナ禍に見舞われて2年が経過しましたが、この間の協会活動は国等が定める感染防止のガイドラインに沿って制約を受けつつ行ってきました。

その結果、2021年度に計画した5つの講習会はいずれもオンラインでの開催とせざるを得ませんでした。また、一部の委員会は書面による開催を余儀なくされるなど、会員相互のコミュニケーションが取りづらい状況にあります。

新型コロナウイルス感染症は第6波のピークを経て、新規感染者数が以前に較べてかなり高い状態で推移していますが、本格的な感染の再拡大を阻止しながら社会経済活動を取り戻していく新しいフェーズに入ってきていると思われます。そのようななかで協会活動も感染防止に留意しながら、より会員相互のコミュニケーションがとれるよう取り組んでいきたいと考えています。

II 会務関係

会務活動については、第11回評議委員会は、新型コロナウイルスの感染防止を考慮して書面決議を行い、2021年6月4日に第41回理事会、6月30日に第11回定時社員総会及び第42回理事会、11月19日に第43回理事会と支部長会議を開催した他、2022年3月4日に第44回理事会を開催して業務執行体制の更なる定着を図ってきた。

また、第15回運営委員会を2021年8月19日に開催したほか、各種委員会等については、一部を書面決議等で行った。

1 第11回定時社員総会

2021年6月30日13時30分 第11回定時社員総会を一般社団法人日本交通協会大会議室に於いて開催した。会員総数26,347名中、出席者45名、委任状23,398名、合計23,443名（正会員及び法人会員総数の88.9%）にて定款第18条に基づく「過半数」を満たして成立し、次の議案を審議し、それぞれ承認、可決された。

社員総会終了後、講演会を開催し、情報交換会は、コロナウイルス感染防止のため中止した。

(1) 報告事項

- ・2020年度事業報告
- ・2021年度事業計画及び収支予算について

(2) 決議事項

- 第1号議案 2020年度決算の承認に関する件
- 第2号議案 理事及び監事の選任に関する件

(3) 講演会

- ・講演者 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所
准教授 岩田隆浩
- ・演題 「はやぶさ2」から学ぶ挑戦の心得
講演内容は、YouTubeにて会員に配信

2 第11回評議委員会 書面決議

2021年6月25日 決議があったものとみなされた。

- 議案 理事及び監事の候補者に関する件
- 報告事項 評議委員会委員

3 理事会

- (1) 第41回理事会 日本交通協会会議室

2021年6月4日 14時00分から開催し、次の議案の審議及び可決を行ったほか、報告事項の承認を行った。

決議事項

- 第1号議案 2020年度事業報告について
- 第2号議案 2020年度決算及び監査報告に関する件
- 第3号議案 第11回定時社員総会への附議事項に関する件

(1) 報告事項

- ・2021年度事業計画並びに予算

(2) 決議事項

- ・理事及び監事の選任に関する件

(2) 第42回理事会 日本交通協会会議室

2021年6月30日 14時30分から開催し、次の議案の審議及び可決を行った。

決議事項

- 第1号議案 会長選定の件
- 第2号議案 副会長及び専務理事並びに代表理事選定の件
- 第3号議案 執行理事選定の件
- 第4号議案 名誉会長選任の件
- 第5号議案 顧問選任の件
- 第6号議案 運営委員会委員の選任・承認に関する件
- 第7号議案 執行理事の任期満了に伴う退職慰労金支給の承認に関する件

(3) 第43回理事会 ステーションコンファレンス万世橋

2021年11月19日 15時30分から開催し、次の議案の審議及び報告を行った。

決議事項

- 第1号議案 2021年度表彰に関する件
2021年度運転功労者表彰者、協会功績者褒賞及び運転協会誌優秀作品
表彰者の決定について
- 第2号議案 鉄道百五十年史編集事業への寄付行為に関する件

報告事項

- ・2021年度上半期決算報告について
- ・東記念賞選考委員会の選考結果について
- ・2021年度の運転業務研究発表会の結果について
- ・運輸業務管理ゼミナールの開催について
- ・会員状況について
- ・会務報告と今後の予定

(4) 第44回理事会 ステーションコンファレンス万世橋

2022年3月4日 16時00分から開催し、次の議案の審議及び報告を行った。

決議事項

- 第1号議案 2021年度事業計画(案)及び予算(案)に関する件
- 第2号議案 第12回定時社員総会招集の件及び同社員総会に附議する議案に関する件

報告事項

- ・2021年度決算見込みについて
- ・2022年度の主要会務予定について
- ・会員状況について
- ・運転設備研修講座の開催について
- ・運転理論(運転曲線)講習会の開催について
- ・運転法規研修講座の開催について
- ・研修・講習会のご案内

4 運営委員会

第15回運営委員会 ステーションコンファレンス 万世橋

2021年 8月19日 14時00分から開催し、次の案件の報告・審議を行った。
会務報告

- ・ 2021年度の会務経過と今後の予定
 - ・ 会員状況について
 - ・ コロナ禍における当面の協会活動について
 - ・ 運転理論講習会開催について
 - ・ 運転法規研修講座開催について
 - ・ 運転関係指導者講習会開催について
 - ・ 2021年度（第42回）運転業務研究会発表会について
- 審議事項
- ・ 2021年度運転功労者表彰の支部別割当数について

5 第26回支部長会議 ステーションコンファレンス万世橋

2021年11月19日 14時00分から開催し、次の案件の報告等を行った。

- ・支部別等会員数 (報告)
- ・支部別・事業者別正会員数 (報告)
- ・支部別・運輸局別法人会員数 (報告)
- ・支部会員数の各年度月別推移 (報告)

6 東記念賞選考委員会 ステーションコンファレンス万世橋

2021年11月19日 15時00分から開催し、候補案件を審議した。

その結果、下記案件に決定した。

- ・新千歳空港アクセス輸送力増強の取り組み「快速エアポートの毎時5本化運転」
(北海道旅客鉄道株式会社)

7 企画委員会

- (1) 第287回開催 東海旅客鉄道(株)「東海鉄道事業本部・会議室」
2021年6月14日に開催し、次項の案件の報告と審議を行った。
- ・2021年度運転理論(運転曲線)講習会の開催について
 - ・2021年度(第42回)運転業務研究発表会の開催について
 - ・各社局の情報連絡について
 - ・その他

- (2) 第288回開催 東日本旅客鉄道(株)「本社・会議室」
2021年7月15日に開催し、次項の案件の報告と審議を行った。
- ・ 運転法規研修会の開催について
 - ・ 運転関係指導者講習会の開催について
 - ・ 東記念賞の推薦について
 - ・ 各社局の情報連絡について
 - ・ その他

- (3) 第289回開催 京成電鉄(株)「本社・会議室」
2021年9月16日)に開催し、次項の案件の報告と審議を行った。
- ・運転功労者表彰の支部別割当について
 - ・運転関係指導者講習会について
 - ・第42回運転業務研究発表会について
 - ・東記念賞業績候補への申請について

- ・ 運転協会功績者褒賞の推薦について
- ・ 各社局の情報連絡について
- ・ その他

- (4) 第 290 回開催 京浜急行電鉄(株) 「金沢文庫現業事務所・会議室」
2021 年 11 月 10 日に開催し、次項の案件を報告と審議を行った。
- ・ 第 42 回運転業務研究発表会について
 - ・ 運輸業務管理ゼミナールについて
 - ・ 2021 年度東記念賞候補への申請（案）について
 - ・ 2021 年度運転協会功績者褒賞の推薦（案）について
 - ・ 2021 年度運転協会誌の優秀論文会長賞候補作品、優秀論文賞候補作品、優秀エッセイ賞候補作品、佳作賞候補作品について
 - ・ 各社局の情報連絡について
 - ・ その他

- (5) 第 291 回開催 相模鉄道(株)「本社・会議室」
2022 年 1 月 20 日に開催し、次項の案件の報告と審議を行った。
- ・ 運転協会創立 63 周年記念式典での 2021 年度各賞の表彰について
 - ・ 運輸業務管理ゼミナールについて
 - ・ 各社局の情報連絡について
 - ・ その他

- (6) 第 292 回開催 京阪電気鉄道(株)「研修所・会議室」
2022 年 3 月 17 日に開催し、次項の案件を報告と審議を行った。
- ・ 2022 年度（第 62 回）海外鉄道視察団の派遣の中止について
 - ・ 運転設備研修講座の開催について
 - ・ 2022 年度日本鉄道運転協会事業計画（案）概要
 - ・ 2022 年度研修会・講習会等のご案内について
 - ・ 各社局の情報連絡について
 - ・ その他

8 運転管理研究委員会

- (1) 第 21 回委員会
2021 年 5 月 10 日に開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、委員会を中止とした。なお、研究議題については、第 22 回委員会の研究議題とすることとした。
- (2) 第 22 回委員会 ステーションコンファレンス万世橋・会議室
2021 年 11 月 5 日に開催し、次の次項の案件の審議を行った。
- ・ 乗務員職場における小集団活動（ワーキング）について
アンケート調査結果の報告と各社局の取り組み、課題等の意見交換
 - ・ 次回検討希望テーマ（課題）について
 - ・ 2022 年度の委員長、副委員長（2 名）の改選（選出）について
委員長：福原 秀之（東武鉄道(株)） ⇒ 石橋 憲司（西武鉄道(株)）
副委員長：平田 成正（四国旅客鉄道(株)）⇒ 松尾 英典（九州旅客鉄道(株)）
副委員長：小野 聡（横浜市交通局）⇒ 勝野 泰成（名古屋市交通局）
 - ・ 各社局の情報連絡について

9 安全情報委員会

2021年度は特に課題もなかったことから、委員会は開催しなかった。なお、A情報、B情報ともに情報提供はなかった。

10 運転協会誌編集委員会

2021年度は、11月9日に大阪で開催したほか、毎月上旬東京地区において（内8月・9月は書面）開催し、その都度、協会誌の編集計画を審議して決定した。

11 運転協会事務担当者打合会議

運転協会の事業・支部活動・会員の増加対策ため、8月6日に関西地区事務担当者会議を大阪にて開催、9月15日に関東地区事務担当者会議を東京にて開催した。なお、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を踏まえ、全国事務担当者会議は中止とした。

12 支部活動

(1) 北海道支部	2021年10月25日	支部総会（書面決議）
(2) 東北支部	2022年 3月23日	会計監査
	2022年 3月31日	運営委員会（書面決議）
	2022年 3月31日	支部総会（書面決議）
(3) 新潟支部	2022年 2月 4日	支部総会（書面決議）
(4) 中部支部	2021年 9月28日	会計監査
	2021年11月30日	支部総会（書面決議）
(5) 関西支部	2021年 6月 8日	会計監査
	2021年 7月26日	支部総会
(6) 広島支部	2021年12月 9日	支部総会
	2021年11月29日	会計監査
(7) 四国支部	2021年10月20日	支部総会（書面決議）
(8) 九州支部	2021年 6月14日	会計監査
	2021年 6月25日	運営委員会（書面決議）
	2021年 7月28日	支部総会（書面決議）
(9) 関東部会	2021年 9月 3日	部会

13 見学・試乗会

企業見学や試乗会は新型コロナウイルスの感染防止のため開催されなかった。

14 役員及び職員等（2022年3月31日現在）

役 職 名	定 員	実 員
代表理事・会長	1 名	1 名
代表理事・専務理事	1 名	1 名
執行理事	2 名以内	2 名
理事（上記を除く）	4 6 名以内	4 4 名
監 事	2 名以上 5 名以内	3 名
職員・嘱託	—	1 0 名

15 会員数（2022年3月1日現在）

正会員（個人） 25,537名（対前年同期比 778名減）

Ⅲ 事業関係

1 2021年度の主な事業概要は、以下のとおりである。

- (1) 運転協会誌は、旬なテーマを特集として取り上げ、読み易くお役に立てる内容の編集に注力した。
- (2) 受託調査研究は、国土交通省から「鉄道に関する技術上の基準を定める省令第11条（動力車を操縦する係員の乗務等）等に関する調査検討」及び「令和3年度 動力車操縦者の身体検査（聴力）に関する調査検討」を受託した。
鉄道事業者からの受託件名は、今年度はなかった。
- (3) 自主研究は『将来を見据えた鉄道運行存続のために ～さらなる人財活用に向けて～』3月24日開催の第2回委員会で承認された。
- (4) 2021年度の講習会は、新型コロナウイルスの感染拡大から次の5講座をオンラインで開催した。運転設備研修講座（62名）、運転法規研修講座（80名）、運転理論（運転曲線）講習会（52名）、運転関係指導者講習会（132名）、運輸業務管理ゼミナール（54名）の合計380名の受講者の参加があった。
- (5) 運転業務研究発表会は、41回目となり11月11日、12日に開催され25件の研究テーマの発表があった。今回、聴講については無観客としYouTubeでのライブ配信を開催、最大同時接続数141個所、再生回数1480件であった。
- (6) 海外鉄道視察団派遣は新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し中止とした。
- (7) 平成23年4月1日にリスク情報共有化の仕組みの一環として、安全情報委員会を設置し、平成23年7月1日より、当面、法人会員30事業者（JR7社、公営7都市、大手民鉄16社）を対象とし、インデックス情報等からなる新しい情報共有のしくみを構築し、活動を開始した。2021年度においては、A情報、B情報ともに情報提供はなかった。

2 運転協会誌発行

第63巻4月号から第64巻3月号までを発行した。前年に引き続き協会会員の要望に応えるよう出来るだけ各号を特集化し、資料としても活用できるように配慮した編集に尽力して、会員の負託に応えられるよう更なる内容の充実を図った。

なお、特集号における座談会については、新型コロナウイルスの感染状況によって、一部の参加者をオンラインで参加していただくなどの対応をとった。

2021年	4月号	保安装置	特集
〃	5月号	乗務員の睡眠	特集
〃	6月号	ダイヤ改正	特集
〃	7月号	コロナ禍の新入社員教育	特集
〃	8月号	指導者教育	特集
〃	9月号	コロナ禍における車両工場の取組み	特集
〃	10月号	イベント	特集
〃	11月号	降積雪対策	特集
〃	12月号	自然災害	特集
2022年	1月号	—	—
〃	2月号	業務研究	特集
〃	3月号	夜間作業	特集

3 図書発行・販売

- (1)「解説 鉄道に関する技術基準（運転編）」（第八版）（令和2年4月発行）
省令及び解釈基準を制定した時点での技術的根拠、事例等をもとに各規程の定められた考え方等についてまとめられたものであり、実施基準の策定、管理、運転の取扱い等に活用が期待される書で、販売数は210冊であった。
- (2)「運転理論（再改訂版）」（初版）（平成22年5月発行）
輸送計画における運転理論の役割、基礎項目の解説から運転線図の作成までを最近の鉄道技術の進歩に合わせ、全面的に改訂した詳細解説の専門書で、販売数は99冊であった。
- (3)「鉄道のスピードアップ」（第四版）（平成8年7月発行）
鉄道のスピードアップの技術は、車両・施設・電気・運転等全般にわたるため、各専門分野の第一人者の方々の協力を得て、体系的にまとめてある技術書で、販売数は4冊であった。
- (4)「鉄道の運転保安設備（付 輸送計画実務の手引き）」（初版）（平成18年9月発行）
鉄道の運転保安設備に関する基本的な考え方や、新しいシステム・機器の開発を含め、輸送・運転・設備関係者の実務・教習用として纏められてある専門技術書で、販売数は49冊であった。
- (5)「重大運転事故記録・資料（復刻版）追補第二版 昭和62年4月～平成23年3月」
(平成25年12月発行)
鉄道有史以来平成23年3月までの旧日本国有鉄道及び地方鉄道・軌道における重大事故記録をまとめたもので、鉄道の運転・保安業務に携わる方々を中心に購入希望があり、30冊の販売数であった。
- (6)「安全の仕組みから解く 鉄道の運転取扱いの要点」（初版）（平成24年8月発行）
鉄道の安全の仕組みの生い立ちと現在の運転取扱いとの関わりについてまとめたもので、鉄道事業者の関係者などに向けた専門書であるが、易しく核心を捉えた解説書で、販売数は51冊であった。
- (7)「安全のキーポイント～ヒューマンエラーの防止～」（復刻版）（平成26年2月発行）
平成8年以来、絶版となっていたが、会員の要望により復刻した。実務を基礎としたヒューマンエラーの防止を「こころの働き」「適性」「からだのリズム」「乗務作業の特徴」「エラー行動」「教育・指導方法」「運転用機器」「健康管理」の8つのキーとして捉え、解説をしている指導・保安担当関係者の基礎学習書で、販売数は、29冊であった。
- (8)「実践運転概論」（第二版）（令和2年6月発行）
協会顧問の永年に渡る講習会講師として、講習した内容をわかりやすくまとめて、書籍として発行した。また、一部版の改訂を行った。販売数は48冊であった。
- (9)「わかりやすい運転操縦実務」（初版）（平成27年3月発行）
平成25年度、26年度にかけて設置した「わかりやすい運転操縦実務研究委員会」による報告書がまとまり、これを元に書籍化して発行した。運転士目線での運転操縦実務を解説した技術解説書で、販売数は、51冊であった。
- (10)このほか、運転協会誌の一般書店における販売数が719冊であった。

4 受託調査研究

- (1)「鉄道に関する技術上の基準を定める省令第11条（動力車を操縦する係員の乗務等）等に関する調査検討」（国土交通省委託）
鉄道の技術基準については、平成14年3月に技術基準省令が性能規定化されて以来、国土交通省から、この省令等の運転関係における見直しについての調査検討を委託されている。2021年度は、先頭車両の運転台に係員が添乗する自動運転（GoA2.5）のタイプC路線（GoA1ベースのパターン制御式ATS+高機能ATO）において、係員に対する運転免許の要否や、当該係員の出発時における信号現示確認と押しボタン操作の運転取扱い行為について、「信号確認」と「情報入力」とに振り分けて、整理する検討を行った。またこの他、特殊信号発光機の運用通達の発出に伴う解釈基準と解説の見直しの必要性等の検討を委託され、国土交通省に報告した。
- (2)「令和3年度 動力車操縦者の身体検査（聴力）に関する基礎調査」（国土交通省委託）

動力車操縦者の身体検査（聴力）について、現在、省令で定められている「各耳とも5メートル以上の距離でささやく言葉を明らかに聴取できること。」と定められている基準を、将来オーディオ・メータでも測定可能な数値基準に見直すことを想定して音の測定方法に関する基礎調査を委託され、国土交通省に報告した。

5 自主研究

2019年度（第40回）の研究テーマについては、コロナ禍において一部幹事会等が開催できなかったことから、検討期間を一年延長し、2021年度末に報告をまとめた。参画会社から16件の提案があった。調査研究テーマを『将来を見据えた鉄道運行存続のために ～さらなる人財活用に向けて～』に設定し、3回の小委員会と21回の幹事会を開催すると共に、研究内容について2022年3月24日に開催した第2回委員会で報告し、承認していただいた。研究内容については5月中旬に各事業者の関係者に一冊の本として配布した。

6 講習会等

2021年度の講習会等については、年度後半についてはオンラインでなく集合教育で計画したが、新型コロナウイルス感染拡大のためオンラインでの実施となった。これに伴う講習会費用について収受しないこととした。

(1) 第26回運転設備研修講座

- ・施行日 2021年5月26日～28日
- ・会場 運転協会会議室からオンライン
- ・受講者 62名
- ・講師 (順不同・敬称略)
国土交通省鉄道局技術企画課
東日本旅客鉄道(株) 鉄道事業本部
一般社団法人日本鉄道運転協会
一般社団法人日本鉄道運転協会

電気基準係長	青木 秀和 氏
安全企画部主幹	片方 喜信 氏
技術部長	寒河江 仁 氏
顧問	石井 信邦 氏

(2) 第27回運転理論（運転曲線）講習会

- ・施行日 2021年8月24日～26日
- ・会場 運転協会会議室からオンライン
- ・受講者 52名
- ・講師

元JR水戸鉄道サービス(株) 監査役

赤津 尚孝 氏

(3) 第26回運転法規研修講座

- ・施行日 2021年9月8日～10日
- ・会場 運転協会会議室からオンライン
- ・受講者 80名
- ・講師 (順不同・敬称略)

国土交通省鉄道局技術企画課
東京地下鉄(株) 安全・技術部
元西日本旅客鉄道(株) 安全推進部

運転基準係長
技術管理担当部長
担当部長

関根 崇光 氏
作原 敏弘 氏
石浜 順吉 氏

(4) 第56回運転関係指導者講習会

- ・開催日 2021年10月 6日～7日
- ・会場 運転協会会議室からオンライン
- ・受講者 132名

- ・講 師（順不同、敬称略）

国土交通省 鉄道局	安全監理官	中谷 育夫 氏
J R東日本健康推進センター	医学適性科担当部長	山本 尚寿 氏
愛媛大学防災情報研究センター	客員教授	島村 誠 氏
東日本旅客鉄道(株) 東京支社	松戸地区駅長	土屋 博一 氏
(株) J R東日本パーソネルサービス HRD 事業本部 副本部長		瀬戸 満夫 氏
(株) J R東日本パーソネルサービス取締役 G E C 事業本部 副本部長		佐藤 寿 氏
東日本旅客鉄道(株) J R東日本研究開発センター 副所長 博士		楠神 健 氏

(5) 第19回 運輸業務管理ゼミナール

- ・施行日 2022年2月17日～18日
- ・会 場 運転協会会議室からオンライン
- ・受講者 54名
- ・講 師（順不同・敬称略）

国土交通省 鉄道局	安全監理官	中谷 育夫 氏
元帝都高速度交通営団		佐藤 公一 氏
(有)オンリーワン	専属講師	小島 順子 氏
東急電鉄株式会社	総括産業医	伊藤 克人 氏
静岡英和学院大学	教 授	重森 雅嘉 氏
西日本旅客鉄道株式会社	安全研究所次長	清水 誠一 氏

7 第61回海外鉄道視察団派遣

2021年度の海外鉄道視察団派遣は世界的な新型コロナウイルス感染拡大のため中止とした。

8 第41回運輸業務研究発表会

- (1) 実施日 2021年11月11日、11月12日
- (2) 会 場 機械振興会館 ホール
- (3) 聴講者 無観客
- (4) YouTubeでのライブ配信 最大同時接続数141 再生回数1480
- (5) 発表社局と発表テーマ 21社25テーマ（2021年度までの累積発表件数936件）
- (6) 発表者と表彰結果

第42回運輸業務研究発表作品数は25件の応募があり、発表後の審査結果は、鉄道局長賞1社、協会会長賞1社、交通新聞社賞1社、審査委員特別賞1社、優秀賞7社、奨励賞7社、努力賞7社であった。

（運輸業研究発表会作品成績表 別紙－1 参照）

9 創立記念式典及び表彰関係

2022年1月28日創立63周年記念式典を開催し東記念賞、運転功労者賞等の表彰を行った。新型コロナウイルス感染拡大によるまん延防止等重点措置が発出されたため、やむなく祝賀会は中止とした。

（運転功労者賞、運転協会誌優秀作品賞、協会功績者褒賞名は、別紙－2，3 参照）

(1) 東記念賞

件 名	受 賞 者
新千歳空港アクセス輸送力増強の取り組み ～「快速エアポートの毎時5本化運転」～	北海道旅客鉄道株式会社

- (2) 運転功労者賞：鉄道の運転業務に顕著な功績があつて支部長から推薦された27名に表彰状を授与した。累計では2021年度までに1,178名を数えている。
- (3) 運転協会誌優秀作品賞：運転協会誌に特に優秀と認められた作品に対して運転協会会長賞1名、優秀論文賞3名、優秀エッセイ賞3名に表彰状を授与した。
- (4) 協会功績者褒賞：運転協会の発展に特に貢献された3名に褒賞を授与した。

10 運転協会誌表紙写真コンテスト

2021年度用運転協会誌表紙写真コンテスト（応募者80名、作品468点）は、2022年3月7日の審査で入選作品を決定し、表彰した。

特選	一瞬の静寂	西日本旅客鉄道（株）	五嶋 保宏 氏
1等	光り輝くダイヤモンドクロッシング	愛知環状鉄道（株）	橋本 純一 氏
	真冬の妙高はねうまライン	小田急電鉄（株）	北川 治 氏
	翡翠色の水面を滑る	山陽電気鉄道（株）	三木 啓史 氏
2等	6点		
佳作	10点		

（運転協会誌表紙写真コンテスト入賞者一覧 別紙－4 参照）

事業報告の付属明細書

別紙ー1 第42回運輸業務研究発表会作品成績表
2021年度 第42回運輸業務研究発表会 研究作品成績表

2021年11月11日・12日

場所：機械振興会館

一般社団法人 日本鉄道運輸協会

賞	概 題	会 社 名	職 場 名
鉄道局長賞	大規模災害対応 停電時の旅客誘導の迅速化	東海旅客鉄道株式会社	東海鉄道事業本部 神領運輸区
協会会長賞	こころのバリアフリー 共生社会をめざして	山陽電気鉄道株式会社	鉄道事業本部 鉄道営業部 営業課・営業所・乗務所
交通新聞社賞	「ベピーカー」の安全なご利用方法を考える」	京王電鉄株式会社	鉄道事業本部 鉄道営業部 富士見ヶ丘乗務区
審査員特別賞	『乗務員報告書の電子化によるペーパーレス化』	九州旅客鉄道株式会社	博多新幹線乗務所
優秀賞	乗務員は見た 移動制約者の事故未然防止対策	東急電鉄株式会社	鉄道事業本部 運輸部 元住吉車掌区
優秀賞	扉事故防止動画「扉事故0への道標」の作成	阪急電鉄株式会社	都市交通事業本部 運輸部 宝塚線 運輸課 運転係
優秀賞	ヒヤリ・ハットを活用した安全文化の構築 ～作業者が考える事故の未然防止～	小田急電鉄株式会社	交通サービス事業本部 運転車両部 足柄電車区・海老名電車区
優秀賞	運転情報表示データの活用による運転士の質向上に 関する研究	東海旅客鉄道株式会社	関西支社 大阪第二運輸所
優秀賞	大切な命を守れ！～鉄道自殺に新たな対策を～	東武鉄道株式会社	鉄道事業本部 技術統括部 運輸部 川越乗務管区
優秀賞	「交通弱者とともに ～心のバリアフリーを目指して～」	近畿日本鉄道株式会社	鉄道本部 名古屋統括部 運輸部 明星列車区
優秀賞	データで導き出すホーム上の安全	西日本旅客鉄道株式会社	近畿統括本部 京都支社 草津列車区
奨励賞	お客様の「いつも(日常)」を守る ～エッセンシャルワーカーとしての使命～	近畿日本鉄道株式会社	鉄道本部 大阪統括部 運輸部 古市列車区・名張列車区
奨励賞	安全風土を高める『グッドジョブつうしん』	京阪電気鉄道株式会社	営業推進部 営業課
奨励賞	「確認会話で安全の風土構築！」 ～互いの理解を1つに、エラーは0へ～	大阪市高速電気軌道株式会社	交通事業本部 運輸部 輸送指令所
奨励賞	「ココロをつなぐ安全・安心」 ～地域のステークホルダー「学校」との協働～	南海電気鉄道株式会社	鉄道営業本部 運転車両部 高野線堺管区
奨励賞	過走事故ゼロを目指して ～運転士意識改革への挑戦～	京成電鉄株式会社	鉄道本部 運輸部 電車区
奨励賞	「安全は1日にしてならず」	阪神電気鉄道株式会社	都市交通事業本部 運輸部 西部列車所
奨励賞	withコロナ時代に私たちができること	東急電鉄株式会社	鉄道事業本部 運輸部 奥沢乗務区
努力賞	吹田機関区PR動画作成について	日本貨物鉄道株式会社	吹田機関区
努力賞	3年未満運転士フォローについて	四国旅客鉄道株式会社	徳島運輸所運転科
努力賞	新幹線電車前面ガラス視認性向上の研究	東日本旅客鉄道株式会社	秋田運輸区
努力賞	異常時対応力の強化に向けた取り組み	北大阪急行電鉄株式会社	鉄道事業部 運輸課
努力賞	ハndsコッチ外し忘れ防止装置の作成 ～安全な作業のできるモノづくり～	京浜急行電鉄株式会社	鉄道本部 運輸営業部 久里浜乗務区
努力賞	安心してご乗車いただける鉄道会社を目指して	阪急電鉄株式会社	都市交通事業本部 運輸部 京都線 運輸課 運転保管区
努力賞	『乗務中の心拍数計測による要注意箇所特定』	東京地下鉄株式会社	鉄道本部 運輸部 千代田線乗務管区

別紙ー2 2021年度運転功労者表彰者

2021年度 運転功労者表彰者

支 部	推薦数	会 社	所 属 部 署 : 職 名	氏 名	備 考
北海道	1	北海道旅客鉄道(株)	社員研修センター:専任課長	タナカ ノリアキ 田中 準章	
東 北	1	東日本旅客鉄道(株)	仙台支社 仙台運輸区:区長	オグラ ケンイチ 小椋 健一	
新 潟	1	東日本旅客鉄道(株)	長野支社 総務部 安全企画室:副課長	ヤナギサワ クニヒデ 柳沢 国秀	
関 東	1	東日本旅客鉄道(株)	横浜支社 大船運輸区:助役(副区長)	オオサワ サトル 大澤 悟	
	1	東日本旅客鉄道(株)	八王子支社 立川車掌区:助役(副区長)	オオタ ケイシ 小俣 清	
	1	東急電鉄(株)	鉄道事業本部 運転車両部 運転保安課:課長補佐	トミタ マサオ 富田 昌男	
	1	東急電鉄(株)	鉄道事業本部 運輸部:統括区長 兼務 元住吉電車区 区長	ムナカタ セイイチ 宗像 清一	
	1	東京地下鉄(株)	鉄道本部運輸部安全推進担当:担当課長	ハヤシダ ケイシ 林田 淳	
	1	京浜急行電鉄(株)	鉄道本部 総合司令所(運転):運輸司令長	ネモト ユタカ 根本 豊	
	1	京浜急行電鉄(株)	鉄道本部 運輸営業部 品川駅:駅長	オオタ ヨシタカ 太田 芳孝	
	1	京王電鉄(株)	鉄道事業本部 鉄道営業部 桜上水乗務区:乗務区長	ハヤシ ケイタ 林 敬太	
	1	京王電鉄(株)	鉄道事業本部 鉄道営業部 管理課:課長補佐	タイラ ケイチ 平 敬一	
	1	京成電鉄(株)	グループ戦略部:課長補佐	エビスワ マサミ 海老澤 勝三	
	1	西武鉄道(株)	鉄道本部 運輸部 保谷乗務所:所長	モロ コウジ 茂呂 孝二	
	1	東武鉄道(株)	春日部乗務管区:管区長	タナカ マサトシ 田中 正俊	
	1	小田急電鉄(株)	交通サービス事業本部 運転車両部 大野車掌区:助役	ヨシヤマ マサヒコ 吉山 昌彦	
	1	東海旅客鉄道(株)	新幹線鉄道事業本部 運輸営業部 輸送課:課長代理	シマムラ ヒデユキ 島村 英行	
	1	伊豆箱根鉄道(株)	鉄道部:駿豆線駅管理所管区長	ミス コウイチ 三須 浩一	
中 部	1	近畿日本鉄道(株)	鉄道本部 名古屋統括部 運輸部 運行課:主査	ニシムラ トシヒデ 西村 利秀	
	1	日本貨物鉄道(株)	稲沢機関区:主任運転士	イマガワ ヨシカズ 今川 由一	
	1	東海旅客鉄道(株)	東海鉄道事業本部 豊橋駅:駅長	シタモト ナルト 下本 成人	
関 西	1	泉北高速鉄道(株)	鉄道事業本部 運輸部 運輸業務課:乗務区長	ハシモト ケイジ 橋本 圭二	
	1	東海旅客鉄道(株)	大阪第一運輸所:指導科長	コダマ マサユキ 児玉 正幸	
	1	南海電気鉄道(株)	鉄道営業本部 運転車両部 運輸指令:運輸指令長	ヨコタ ヒロヒト 横田 寛人	
	1	西日本旅客鉄道(株)	鉄道本部 運輸部 運転士課:担当課長	コタニ タカアキ 小谷 高明	
	1	阪神電気鉄道(株)	都市交通事業本部 運輸部 運転課:課長補佐	フジタ サトシ 藤田 智	
九 州	1	九州旅客鉄道(株)	鉄道事業本部運輸部:担当部長	フクムラ ヒロシ 福村 寛	
計	27				

別紙—3 運転協会誌優秀作品賞表彰者及び運転協会功績者褒章者

2021年運転協会誌 優秀論文会長賞、優秀論文賞、優秀エッセイ賞について

1. 優秀論文会長賞作品

執筆者名	会社名	標 題
米田 将人	小田急電鉄	沿線の医療従事者に感謝を伝える「Thank youロマンスカー」の運転 (2020.10月号)

2. 優秀論文賞作品

執筆者名	会社名	標 題
奥山 元紀	近畿日本鉄道	楽しい旅を彩るパノラマビュー「楽」(VISTA CAR)一新 (2021.6月号)
山本 英介	西日本旅客鉄道	西日本旅客鉄道における乗務員の眠気防止対策、睡眠改善の取組み (2021.5月号)
大熊 真平	九州旅客鉄道	熊本地震における豊肥本線の被害状況と復旧の取組み (2020.12月号)

3. 優秀エッセイ賞作品

執筆者名	会社名	標 題
北村 俊行	箱根登山鉄道	【ニュース】 令和元年東日本台風災害ー被災から運転再開までの道のりー (2020.10月号)
竹本 勝紀 柏木 亮	銚子電気鉄道	【鉄道紀行】(414) 絶対にあきらめない！！ ー地域と共に存続を目指す銚子電鉄の挑戦ー (2021.7月号)
岡田 亘 大西 貴己 石塚 理	北条鉄道	【ニュース】 北条鉄道における票券指令閉そく式採用による列車増発 (2021. 6月号)

2021年度 協会功績者褒章について

氏名	会社名	職 名
佐藤 悠歩	東急スポーツシステム	執行役員 管理本部長/経営企画部部長
古屋 学	東海旅客鉄道	新幹線鉄道事業本部 運輸営業部 輸送課 担当課長
木村 仁	日本鉄道運転協会	前会員部長・編集部長

別紙—4 2021年度運転協会誌表紙写真コンテスト入賞者

2022年度運転協会誌表紙写真コンテスト入賞者

応募総数 80名 468点

賞	氏 名	所 属 会 社	作 品 名
特 選	五嶋 保宏	西日本旅客鉄道(株)	一瞬の静寂
1 等	橋本 純一	愛知環状鉄道(株)	光り輝くダイヤモンドクロッシング
	北川 治	小田急電鉄(株)	真冬の妙高はねうまライン
	三木 啓史	山陽電気鉄道(株)	翡翠色の水面を滑る
2 等	岩崎 武	近畿日本鉄道(株)	夏の思い出
	小坂橋美次	東日本旅客鉄道(株)	秋を駆ける
	原田 将浩	南海電気鉄道(株)	鏡よ鏡、世界で一番美しいのは・・・
	谷口 清和	相模鉄道(株)	春色の時
	小峰 一茂	東武鉄道(株)	紅葉たまねぎ列車
	三浦 大介	相模鉄道(株)	夜明けの貨物列車
佳 作	荒井 剛	東武鉄道(株)	レトロな離合
	酒井 涼太	東武鉄道(株)	名機最後の春を行く
	佐久間幸道	小田急電鉄(株)	シンクロ
	梅原 秀夫	西武鉄道(株)	白い世界
	中久喜 保	相模鉄道(株)	名木紅葉に囲まれて
	眞崎 康輔	東日本旅客鉄道(株)	秋陽を浴びて
	寺澤 英樹	愛知環状鉄道(株)	降りしきる雪
	加藤 俊哉	京王電鉄(株)	春
	大鳥居慎司	泉北高速鉄道(株)	ピンクの競演
	板垣 健一	新京成電鉄(株)	冬晴れの下

報告 2 2 0 2 2 年度事業計画及び予算

2022年度事業計画及び予算

I 2022年度事業計画

2年に亘るコロナ禍にあつて未だに感染症の収束は見えてきません。

この間の協会活動につきましては、パンデミック初期においては、多くの協会活動を中止せざるを得ませんでした。新型コロナウイルス感染症の特性が把握されるに従い、感染の拡大期においてもより感染リスクを低減させる形での開催とする一方、ウェブ会議なども活用しながら活動継続に努めてきました。

2022年度につきましても感染症の動向により協会活動が影響を受けることとなりますが、パンデミックにより協会活動の大きな目的である会員相互間のコミュニケーションがとり難くなっている中、今までの経験を生かしてコミュニケーションをとることにより重点を置いて取り組んでいきたいと考えています。

まず、協会の主催する「講習会」につきましては、当初計画は集合研修で行うことで進めていきます。また、委員会活動につきましても状況に応じてウェブ会議を活用しながら極力対面で開催していきたいと考えています。

そして、新しい取り組みとして、協会に寄せられる「技術基準」に関する各種のご相談に的確にお答えできる仕組みづくりを検討していきたいと考えています。

なお、昨年、一昨年と中止しました「海外鉄道視察団」につきましては、諸準備に半年以上を要することから、現時点で海外渡航が好転する見込みが立たないため2022年度も中止としました。

1 会務関係

(1) 評議委員会 第12回	2022年 6月 1日 (水)
(2) 第12回定時社員総会	2022年 6月30日 (木)
(3) 理事会 第45回	2022年 6月 3日 (金)
第46回	2022年 6月30日 (木)
第47回	2022年11月25日 (金)
第48回	2023年 3月 3日 (金)
(4) 運営委員会 第16回	2022年 8月18日 (木)
(5) 関東部会 第48回	2022年 9月 2日 (金)
(7) 支部長会議(理事会と同時開催) 第27回	2022年11月25日 (金)
(8) 東記念賞選考委員会(理事会と同時開催)	2022年11月25日 (金)
(9) 第64回創立記念式典	2023年 1月27日 (金)
(10) 企画委員会	原則として奇数月の第3木曜日に開催
(11) 運転管理研究委員会	原則として年2回開催(5月及び11月)
(12) 安全情報委員会	原則として年1回開催
(13) 編集委員会	毎月上旬に開催
(14) 運転業務改善研究委員会	原則として毎月1回開催
(15) 運転協会全国事務担当者打合会議	原則として年2回開催(上期と下期)

2 事業関係

(1) 協会誌発行事業

従来と同様、運転協会誌を輸送関係の情報誌及び会員相互の連携を深める会員誌として、さらに

内容の充実に努める。

(2) 表彰等事業

第64回創立記念式典を2023年1月27日(金)、ホテルメトロポリタンエドモント(水道橋)で挙げるに併せて、東記念賞表彰、運転功労者表彰、協会功績者褒賞、運転協会誌優秀作品賞の表彰を行う。

(3) 調査研究事業

ア 調査研究

鉄道・軌道の技術基準に関する見直し作業を推進する他、運転業務改善研究委員会を開催し引き続き新課題の自主研究を行う。

イ 運転業務研究発表会

運転業務研究発表会(第43回)を2022年11月10日(木)～11日(金)に開催する。

ウ 鉄道事業者に対する教育支援事業

鉄道事業者の要望に応じ、随時実施する。

(4) 運転取扱い相談事業

運転協会に、各鉄道事業者から寄せられる「技術基準」に関する質問や相談に対応できる仕組み作りを検討する。

(5) 講習会事業

各講習会は、理解を深め知識を習得する目的で集合研修で行います。

ア 運転設備研修講座 2022年 6月 1日(水)～ 3日(金)

イ 運転理論(運転曲線)講習会 2022年 8月23日(火)～26日(金)

ウ 運転法規研修講座 2022年 9月 7日(水)～ 9日(金)

エ 運転関係指導者講習会 前期 2022年10月 5日(水)～ 7日(木)

後期 2022年10月19日(水)～21日(木)

オ 運輸業務管理ゼミナール 2023年 2月16日(木)～17日(金)

(6) 広告・図書発行、販売事業

協会誌掲載の広告の募集を行う他、引き続き以下の書籍の販売及び新刊書の発行検討を行う。

ア「運転理論」(再改訂版) 基礎知識と応用 (平成22年8月20日初版発行)

イ「鉄道のスピードアップ」 (平成8年7月5日第4版発行)

ウ「解説 鉄道に関する技術基準(運転編)」 (2019年12月20日第8版発行)

エ「鉄道の運転保安設備(付 輸送計画実務の手引き)」 (平成18年9月15日初版発行)

オ「重大運転事故記録・資料(復刻版)」

追補(第2版) 昭和62年4月～平成23年3月 (平成25年12月5日初版発行)

カ「安全の仕組みから解く 鉄道の運転取扱いの要点」 (平成24年8月5日初版発行)

キ「安全のキーポイントヒューマンエラーの防止(復刻版)」 (平成26年2月10日初版発行)

ク「実践運転概論」 (平成27年4月3日第2版発行)

ケ「わかりやすい運転操縦実務」 (平成27年3月20日初版発行)

(7) その他

ア 正会員、法人会員各社の関係者名簿の整備・作成

イ 運転協会誌表紙写真コンテストの実施

ウ 情報・資料の提供

エ 業務相談等の実施

オ 受託する運転業務関係の研究・調査事業の推進

カ 本部主催の講演会を行う他、支部が計画する講演会については、必要に応じて本部が支援する。
 キ 試乗会、見学会等
 本部・支部主催の試乗会、見学会を随時計画・実施する。

2022年度 事業別収支予算
 2022年4月1日から 2023年3月31日まで

単位:円

事業別 勘定科目	実施事業等会計					その他会計	法人会計	2022年度 予 算 (a)	2021年度 決算見込 (b)	対前年 増 減 (a)-(b)
	協会誌 発行	表 彰 等	調 査 研 究	講 習 会	計	広告・図書 発 行	管 理			
経常増減の部										
経常収益										
事業収益	5,080,000	0	10,530,000	19,335,000	34,945,000	3,650,040	0	38,595,040	10,763,082	27,831,958
実施事業等	5,080,000	0	10,530,000	19,335,000	34,945,000			34,945,000	7,141,201	27,803,799
その他事業						3,650,040		3,650,040	3,621,881	28,159
法人収益	0	0	0	0	0	0	153,647,200	153,647,200	154,295,006	-647,806
特定資産運用益					0		317	317	467	-150
受取入会金					0		5,600	5,600	44,800	-39,200
受取会費					0		153,640,800	153,640,800	154,249,620	-608,820
雑収益					0		483	483	119	364
経常収益計	5,080,000	0	10,530,000	19,335,000	34,945,000	3,650,040	153,647,200	192,242,240	165,058,088	27,184,152
経常費用										
経常費用計	76,760,024	6,205,700	27,237,488	30,477,103	140,680,314	2,945,734	46,542,819	190,168,867	161,354,452	28,814,415
当期経常増減の部	-71,680,024	-6,205,700	-16,707,488	-11,142,103	-105,735,314	704,306	107,104,381	2,073,373	3,703,636	-1,630,263
経常外増減の部										0
経常外収益								0	0	0
経常外費用								0	0	0
当期経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-71,680,024	-6,205,700	-16,707,488	-11,142,103	-105,735,314	704,306	107,104,381	2,073,373	3,703,636	-1,630,263
一般正味財産期首高								148,535,065	144,831,429	3,703,636
一般正味財産期末高								150,608,438	148,535,065	2,073,373

第 1 号議案

2 0 2 1 年度決算の承認に関する件

貸 借 対 照 表

2022年3月31日現在

勘 定 科 目		当 年 度	前 年 度	対前年比較	
		(a)	(b)	金 額 (a－b)	
Ⅰ．資産の部					
1. 流動資産	現 金	1,000,734	851,489	149,245	
	普通預金	89,871,917	84,280,199	5,591,718	
	振替貯金	44,460,966	37,787,317	6,673,649	
	現金・預金計	135,333,617	122,919,005	12,414,612	
	未収会費	8,000,000	12,199,200	-4,199,200	
	未収金	5,877,366	3,157,652	2,719,714	
	貯蔵品	4,189,939	5,199,009	-1,009,070	
	前渡金	3,107,575	3,119,881	-12,306	
	仮払金	535,750	670,730	-134,980	
	流 動 資 産 合 計	157,044,247	147,265,477	9,778,770	
2. 固定資産					
(1) 特定資産					
	退職給付引当預金	普通預金	10,935,500	11,708,900	-773,400
	創立記念引当預金	普通預金	9,000,000	8,000,000	1,000,000
	資産除去債務準備預金	普通預金	22,000,000	22,000,000	0
	災害対策準備金		10,000,000	10,000,000	0
	特 定 資 産 合 計	51,935,500	51,708,900	226,600	
(2) その他固定資産					
	什器備品	3,929,331	3,929,331	0	
	ソフトウェア	999,000	999,000	0	
	減価償却累計額	-4,283,669	-4,075,890	-207,779	
	保証金	5,000,000	5,000,000	0	
	その他固定資産合計	5,644,662	5,852,441	-207,779	
	固 定 資 産 合 計	57,580,162	57,561,341	18,821	
	資 産 合 計	214,624,409	204,826,818	9,797,591	
Ⅱ．負債の部					
1. 流動負債					
	未払金	6,112,455	2,538,741	3,573,714	
	前受会費	3,220,200	3,074,600	145,600	
	預り金	885,866	787,148	98,718	
	賞与引当金	2,082,000	1,816,000	266,000	
	未払法人税等	70,000	70,000	0	
	未払消費税等	129,200	0	129,200	
	流 動 負 債 合 計	12,499,721	8,286,489	4,213,232	
2. 固定負債					
	退職給付引当金	10,935,500	11,708,900	-773,400	
	創立記念引当金	9,000,000	8,000,000	1,000,000	
	資産除去債務	22,000,000	22,000,000	0	
	災害対策準備金	10,000,000	10,000,000	0	
	固 定 負 債 合 計	51,935,500	51,708,900	226,600	
	負 債 合 計	64,435,221	59,995,389	4,439,832	
Ⅲ．正味財産の部					
1. 一般正味財産		150,189,188	144,831,429	5,357,759	
	正 味 財 産 合 計	150,189,188	144,831,429	5,357,759	
	負債及び正味財産の合計	214,624,409	204,826,818	9,797,591	

2021年度正味財産増減計算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで

単位:千円

事業別 勘定科目	実施事業等会計					その他会計 法人会計		2021年度 決算額 (a)	2020年度 決算額 (b)	対前年 増減額 (c)=(a-b)	比率
	協会誌 発行	表彰等	調査 研究	講習会	計	広告 図書	管理				
一般正味財産増減の部											
経常増減の部											
経常収益											
事業収益	1,085		6,102	54	7,242	4,007		11,249	11,429	-180	98.42%
実施事業等	1,085		6,102	54	7,242			7,242	7,085	157	102.22%
協会誌発行事業収入	1,085				1,085			1,085	1,226	-141	88.47%
調査研究事業収入			6,102		6,102			6,102	5,858	244	104.17%
講習会事業収入				54	54			54		54	
その他						4,007		4,007	4,345	-338	92.23%
広告・図書発行事業収入						4,007		4,007	4,345	-338	92.23%
法人収益							153,515	153,515	157,677	-4,162	97.36%
特定資産運用益							0	0	1	-0	66.61%
定期預金利息									0	-0	
普通預金利息							0	0	0	0	110.28%
受取入会金							59	59	32	27	183.75%
受取会費							153,456	153,456	157,644	-4,188	97.34%
雑収益							0	0	0	-0	69.11%
受取利息							0	0	0	-0	69.11%
雑収入											
経常収益計	1,085		6,102	54	7,242	4,007	153,515	164,764	169,106	-4,342	97.43%
経常費用											
事業費等											
給与等	26,690	1,343	15,281	6,905	50,219	748	20,929	71,896	70,790	1,107	101.56%
旅費交通費	2,804	394	2,919	381	6,498	25	906	7,429	5,447	1,982	136.39%
会議費	1,392	1,380	3,288	255	6,315	10	1,716	8,041	3,300	4,741	243.66%
通信運搬費	5,249	104	260	393	6,006	70	484	6,560	6,213	347	105.59%
印刷製本費	30,468	68	994	517	32,047	1,081	592	33,719	34,413	-693	97.99%
図書費	32	3	20	24	79	3	30	111	175	-63	63.68%
広告宣伝費	55	6	31	42	133	4	51	188	290	-102	64.88%
諸謝金	4,525	1,194	1,274	1,482	8,475	3	228	8,706	8,063	642	107.97%
諸会費	151	16	85	116	368	12	140	520	495	25	105.01%
消耗什器備品費	78	8	44	60	190	6	72	268		268	
消耗品費	108	11	62	149	330	9	165	504	623	-119	80.86%
修繕費	876	91	495	674	2,136	69	922	3,127	3,517	-389	88.92%
保険料									30	-30	
支払手数料	137	5	210	150	502	26	2,000	2,528	3,894	-1,366	64.91%
水道光熱費	151	16	85	116	367	12	140	519	521	-1	99.80%
賃借料(室料)	2,749	284	1,554	2,114	6,701	218	2,559	9,478	10,093	-614	93.91%
賃借料(リース料)	1,017	105	576	782	2,481	81	947	3,509	3,503	5	100.15%
減価償却費	60	6	34	46	147	5	56	208	412	-204	50.42%
什器備品費除却											
委託費									979	-979	
租税公課	169	17	98	130	414	13	167	595	864	-269	68.83%
創立記念引当金繰入							1,000	1,000	5,000	-4,000	20.00%
資産除去債務引当金繰入											
災害対策準備金繰入											
寄付金							500	500	500		100.00%
経常費用計	76,711	5,051	27,310	14,335	123,406	2,393	33,607	159,407	159,120	286	100.18%
当期経常増減の部	-75,626	-5,051	-21,208	-14,280	-116,165	1,614	119,908	5,358	9,986	-4,628	53.65%
経常外増減の部											
経常外収益											
経常外費用											
当期経常外増減額											
当期一般正味財産増減額	-75,626	-5,051	-21,208	-14,280	-116,165	1,614	119,908	5,358	9,986	-4,628	53.65%
一般正味財産期首残高								144,831	134,845	9,986	107.41%
一般正味財産期末残高								150,189	144,831	5,358	103.70%

財 産 目 録

2022年3月31日現在

貸 借 対 照 表 科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的	金 額
資産の部			
流動資産			
現 金	手もと保管	運転資金として	1,000,734
預 金	普通預金	運転資金として	89,871,917
	三井住友銀行 神田駅前支店		(7,503,767)
	三井住友銀行 上野支店		(77,143,591)
	みずほ銀行 神田駅前支店		(4,109,927)
	三菱UFJ銀行 上野中央支店		(1,043,676)
	三菱UFJ信託銀行 本店		(11,383)
	三菱UFJ信託銀行 本店 5		(59,573)
	振替貯金	運転資金として	
	郵便振替・東京貯金センター		44,460,966
未収会費	2021年度会費	法人会計収益へ	8,000,000
未 収 金	身体検査調査検討委託費	調査研究事業費収益へ	5,877,366
	消費税還付		
貯 蔵 品	本部事務室(有償図書一部業者)	販売用図書、郵券類の棚卸資産	4,189,939
前 渡 金	各支部への助成金	各支部運営の為の助成金	3,107,575
仮 払 金	2022年度4月以降通勤定期券等	職員等に対する通勤定期代	535,750
流動資産合計			157,044,247
固定資産			
特定資産			
退職給付引当預金	普通預金	職員等に対する退職金支払いに備えるため	(10,935,500)
	三菱東京UFJ銀行 上野中央支店		
創立記念事業引当預金	普通預金	創立記念式典の為の準備金	(9,000,000)
	三井住友銀行上野支店		
資産除去債務準備預金	普通預金	事業所の原状回復に必要とされる準備金	22,000,000
	三井住友銀行上野支店		(19,000,000)
	定期預金		
	三菱UFJ信託銀行		(3,000,000)
災害対策準備預金	普通預金	大災害時における会員救済の為の準備金	(10,000,000)
	三井住友銀行上野支店		
その他固定資産			
什器備品	本部事務室	実施事業会計、その他事業会計及び法人会計の用に供している	3,929,331
ソフトウェア	本部事務室	会員管理システムに運用している	999,000
減価償却累計額		法人会計の用に供している	-4,283,669
保 証 金	本部事務室	カンフロンティア不動産(株)に差入れ(貸主)	5,000,000
固定資産合計			57,580,162
資 産 合 計			214,624,409
負債の部			
流動負債			
未 払 金	運転協会誌3・4月号の印刷	協会誌3.4月号の未払	6,112,455
前受会費	2022年度分会費	2021年度分前納会費分	3,220,200
預 り 金	職員等の給与控除の社会保険料、源泉所得税、住民税及び報酬料金の源泉所得税	社会保険事務所、税務署、市町村へ納付する職員等の預かり金	885,866
賞与引当金	2022年6月期賞与要支給見込額	職員等に対する賞与支払いのための引当金	2,082,000
未払法人税等	2021年度未払法人税等	2021年度法人税等の未払分(均等割)	70,000
未払消費税等	2021年度未払消費税等	2021年度消費税等の未払分(均等割)	129,200
流動負債合計			12,499,721
固定負債			
退職給付引当金	職員等5名に対する退職給付引当金	職員等に対する退職金支払いのための引当金	10,935,500
創立記念引当金	創立記念式典の為の準備金	創立記念式典の支払の為の準備金	9,000,000
資産除去債務	事業所の原状回復に必要な債務	事業所の原状回復に必要とされる金額	22,000,000
災害対策準備金	大災害時における会員救済の為の準備金	大災害時における会員救済の為の準備金	10,000,000
固定負債合計			51,935,500
負 債 合 計			64,435,221
正味財産			150,189,188
負債及び正味財産の合計			214,624,409

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価基準を採用している。

- (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 …… 定率法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

- (3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …… 翌期支払の職員等の賞与見込額のうち当事業年度に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金 …… 当事業年度末における退職給付債務に基づき、相当する金額を計上している。

創立記念事業引当金 …… 第70回創立記念式典に見込まれる費用のうち、当事業年度に引当てる金額を計上している。

- (4) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引で、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

- (5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
特定資産			
退職給付引当預金(普通預金)	10,935,500	0	10,935,500
資産除去債務準備預金(普通・定期預金)	22,000,000	0	22,000,000
災害対策準備預金(普通預金)	10,000,000	0	10,000,000
創立記念引当預金(普通預金)	9,000,000	0	9,000,000
合 計	51,935,500	0	51,935,500

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 保証債務

該当なし

7. 重要な後発事象

該当なし

附 属 明 細 書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記3、「特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである
に記載しているため省略します。

2. 引当金の明細

単位:円

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当 期 減 少 額	期 末 残 高
賞 与 引 当 金	1,816,000	2,082,000	1,816,000	2,082,000
退職給付引当金	11,708,900	3,039,100	3,812,500	10,935,500

監 查 報 告 書

監 査 報 告 書

一般社団法人日本鉄道運転協会
会 長 白川 保友 殿

2 0 2 2 年 5 月 1 2 日
一般社団法人日本鉄道運転協会

監事 道平 隆 印

監事 遠藤 雅彦 印

監事 青山 裕一 印

私たちは、2021年4月1日から2022年3月31日までの2021年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査の方法

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧などを必要と思われる監査手続を用いて、書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席して理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び附属明細書は、会計帳簿記載の金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は、真実と認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正な行為、又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

第2号議案

理事及び監事の選任に関する件

理事及び監事の選任候補者は、別紙のとおりである。

補欠理事選任候補者

(順不同)

○ 新任者

	役 職	勤務先 ・ 役職	氏 名
新任	理 事	北海道旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 運輸部長	関 淳也
新任	理 事	四国旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 運輸部長	竹原 健一
新任	理 事	東武鉄道株式会社 取締役常務執行役員 鉄道事業本部長	鈴木 孝郎
新任	理 事	京王電鉄株式会社 取締役常務執行役員 鉄道事業本部長	井上 晋一
新任	理 事	小田急電鉄株式会社 取締役 常務執行役員 交通サービス事業本部長	立山 昭憲
新任	理 事	近畿日本鉄道株式会社 鉄道本部 企画統括部 運転保安部長	青木 篤志
新任	理 事	阪神電気鉄道株式会社 専務取締役	久須 勇介
新任	理 事	株式会社京三製作所 常務執行役員	嶺 孝志
新任	理 事	一般社団法人日本鉄道運輸サービス協会 会長	鎌田伸一郎
新任	理 事	JR千葉鉄道サービス株式会社 取締役相談役	吉田 豊

補欠監事選任候補者

○ 新任者

	役 職	勤務先 ・ 役職	氏 名
新任	監 事	京浜急行電鉄株式会社 執行役員 鉄道本部鉄道統括部長 品川開発推進室部長	櫻井 和秀
新任	監 事	日本貨物鉄道株式会社取締役兼執行役員安全統括本部長	小暮 一寿

都合による辞任者

○ 理事の辞任者

	役 職	勤務先 ・ 役職	氏 名
辞任	理 事	一般社団法人日本鉄道運輸サービス協会 前会長	五島 文明
辞任	理 事	東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部	島田 信明
辞任	理 事	四国旅客鉄道株式会社 取締役 事業開発本部長	平田 成正
辞任	理 事	東武鉄道株式会社 常務執行役員 鉄道事業本部技師長	吉野 利哉
辞任	理 事	京王重機整備株式会社 代表取締役社長	寺田雄一郎
辞任	理 事	小田急不動産株式会社 取締役社長	五十嵐 秀
辞任	理 事	近鉄技術ホールディングス株式会社 監査役	江川 武史
辞任	理 事	阪神電気鉄道株式会社 執行役員都市交通事業本部副本部長 運輸部長	村田 豊喜
辞任	理 事	株式会社京三製作所 代表取締役 社長執行役員	國澤 良治
辞任	理 事	一般社団法人日本鉄道運輸協会 顧問	東海林 保

○ 監事の辞任者

	役 職	勤務先 ・ 役職	氏 名
辞任	監 事	京急建設株式会社 取締役社長	道平 隆
辞任	監 事	日本貨物鉄道株式会社 監査役	遠藤 雅彦

以上